

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

## 記

1. 講 師 大阪大学大学院歯学研究科  
高次脳口腔機能学講座 顎口腔機能治療学教室  
准教授 野原 幹司 先生

2. 演 題 歯科からみた誤嚥性肺炎の予防戦略

3. 日 時 平成27年11月5日(木)18:00～20:00

4. 場 所 7号館【歯学部校舎棟】2階 歯学科第2講義室

## 5. 要 旨

高齢者の肺炎の約8割は誤嚥による誤嚥性肺炎であるといわれており、その対策は治療戦略だけでなく、やはり発症を予防することが重要であるとされる。誤嚥性肺炎の予防には、侵襲と抵抗のバランスがポイントとなる。すなわち気道クリアランスや免疫機能といった「抵抗」が、誤嚥という「侵襲」に勝っていれば肺炎にはならない。今回の講義では、このバランスにもとづいて、歯科からみた誤嚥性肺炎の予防戦略について解説する。

連絡先： 原田 浩之（顎口腔外科学分野 内線 5506）